

学校だより **明るく 元気に たくましく**

平成25年11月27日発行

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101

FAX 082-250-7102

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



文化祭展示作品 高等部2年

□ はじめに

早いもので、今年も残るところあと1か月になりました。いかがお過ごしでしょうか。

先週から急に気温が下がり、これからの季節、風邪やインフルエンザ等の流行が心配されるところです。より一層、保健指導の徹底に努めてまいります。御家庭におかれましても、お子様の健康管理に十分御留意くださいますようお願いいたします。

□ 避難訓練

10月31日(木)に職員室前で火災が発生したと想定し、避難訓練(火災)を行いました。避難訓練は「命を守るための学習」です。そのためにも各教職員が緊迫感をもって児童生徒の避難訓練を実施するよう指示をしました。児童生徒はこの「命を守るための学習」に真剣に取り組む、みんな落ち着いて、話し声もなく、整然と隊列を作って避難することができていました。教職員の真剣さが児童生徒にも伝わったのではないかと感じました。実施後の会議で課題も整理しましたので、児童生徒がより安全に避難できるよう改善を図っていきたく考えています。



避難後、講評を静かに聞く児童生徒

□ 施設・他校種等訪問研修

11月5日(火)に平成25年度広島市新規採用教員を対象とした、施設・他校種等訪問参観研修が本校で行われました。これは広島市教育センターが主催し、本校での授業体験や施設見学、講話等の研修を通して、児童生徒の個に応じた教育について理解を深める目的で行われるものです。広島市の新規採用の約半分に当たる88名の小学校、及び中学校の先生方は、午前中小学部から高等部までの各学級で授業を体験し、午後からは施設見学と講話や講義を受講しました。私は特別支援学校の教育というテーマで、特別支援教育や本校のビジョン、及び取組等について話をしました。本校で学んだことを各学校・学級で困り感を抱いて学校生活を送っている児童生徒の指導に生かしてほしいと願っています。また、特別な支援が必要な児童生徒に対する支援は、全ての児童生徒にとって分かりやすい支援になるということも忘れないでほしいです。この研修は今回研修を受けなかった残りの新規採用の先生方を対象に12月6日(金)にも行われます。



児童生徒の登校の様子見学



校長講話を真剣に聞く新規採用の先生方

□ 西藤副市長来校

11月6日(水)に西藤副市長が来校され、本校を視察されました。本校の施設・設備の優れている点や、各学部の授業内容等について、西藤副市長に御説明いたしました。限られた時間ではありましたが、本校に強い関心をもって、多くの質問をされるなど大変熱心に視察していただき、うれしく思いました。今後とも、本校教育活動の推進に向け、御支援を賜りますとともに、またの御来校を心よりお待ちしております。



西藤副市長の視察の様子



□ 平成25年度学校歯科保健優秀校 広島県教育委員会・広島県歯科医師会表彰

11月8日(木)に、本校は平成25年度学校歯科保健優秀校として、広島県教育委員会・広島県歯科医師会表彰を受けました。歯科保健の向上に対する本校の取組の成果が高い評価をいただいたということは、大変光栄なことです。これまでの学校だよりで紹介させていただいたように、学校歯科医の上田裕次先生には、先生とイースト歯科クリニックのスタッフの方々の御好意で何度も来校していただき、各学部の児童生徒に直接ブラッシング指導等を行っていただいています。上田先生、及びスタッフの方々の懇切丁寧な御指導や、教育委員会関係者の皆様の御指導・御支援、保護者の皆様の御協力に対しまして、厚く御礼申し上げます。



上田裕次先生、健康教委課の課長様、指導主事様と一緒に

□ 第20回文化祭

11月15日(金)、16日(土)に開催しました第20回文化祭には、広島市議会議員様、広島市健康福祉局障害福祉部長 政氏昭夫様を始め、多くの御来賓や保護者の皆様、卒業生、交流校の児童生徒、地域の皆様方などに御来校いただきました。本年度は新たに市内の8つの作業所に参加いただいて、玄関前にて各作業所の製品を販売する取組も始めました。文化祭には二日間で1,300名を超える来校者があり、今年度も盛会裏に終えることができました。御来校くださいました皆様方に心から感謝申し上げます。

さて、今年の文化祭、皆様はどのような御感想をおもになられたでしょうか。私は、作品展示や模擬店、ステージ発表のいずれも日頃の学習の成果と工夫が窺われ、大変うれしく思いました。高等部においては、生徒一人一人が作業学習に真剣に取り組み、各作業学習で製作した製品の質が年々高まっていると感じており、また、生徒全員がおもてなしの心をもって、大変気持ちの良い接客態度で臨んでいたとの印象をもちました。小学部、中学部においても文化祭までの取組、及び当日の取組を通して、児童生徒一人一人がそれぞれの課題に楽しみながら一生懸命取り組んでいる姿が強く印象に残りました。そのような児童生徒の文化祭に向けての気持ちや、御来賓、保護者や、卒業生、地域の皆様の温かい御支援、御協力の気持ちを考えると、文化祭を閉じる会の挨拶ではつい、感極まったの御挨拶となってしまいました。申し訳ございませんでした。本年度も笑顔で一杯の文化祭となりました。今後、より一層活動内容の充実を図るとともに、広報活動も工夫しながら、より多くの方々に来校いただけるよう努めてまいります。



文化祭を楽しむ訪問学級の児童生徒



お客様を接待するもてなし隊



作業所販売の様子



小学部3年 ステージ発表



ひかりの広場の様子



お店の呼び込み(高等部)



中学部1年 ゲームコーナー



満員のお客様(ステージ発表)



文化祭を閉じる会

□ 高等部職業コースパン販売(中区役所)

昨年度に引き続き中区役所にある広島市教育委員会で、作業学習で作ったパンを11月20日(水)、11月22日(金)の2回に渡り、販売しました。今年度新たに開発した抹茶あんパンを始め、あんパン、くるみパン、レーズンくるみパン、イギリス丸パン、バジルパンの6種類計160個のパンは2回とも20分以内で売り切れました。

この取組は実際にお客様に接しながら、校内での作業学習で身に付けた力を応用できるようにすることが大きなねらいで、自分の役割を果たし、学校だけでなく社会にも貢献しているという実感を体験し、自己効力観を高めることにつながると考えています。さらに販路を拡大していきたいと考えています。

なお、12月は4日(水)、6日(金)、11日(水)、13日(金)のいずれも12:00~13:00までの間に中区役所5・6階で販売予定です。



パン販売(中区役所)

○ 御来校いただいた方々(教育相談等での見学は除いています)

日付	団体名	人数(名)
5日(火)	広島市立学校新規採用教員様	88
6日(水)	天満地区児童民生委員の皆様	13
8日(金)	広島市小学校教頭会(安佐北区)	6
5日(火)~11日(月)	学校へ行く週間来校者様	10
15日(金)・16日(木)	文化祭	1300
21日(木)	広島国際大学 吉永成恭教授	1